



「ありがとう」

校長 小田 和宏

「なかよくしてくれて ありがとう」
「だいじょうぶだよ」って言ってくれて うれしかったよ。
「友達になってくれて ありがとう」
「あそぼう」って さそってくれて ありがとう。

「ありがとうの花カード」にたくさんの感謝の気持ちが書かれています。それが集まって「ありがとうブーケ」になりました。



人権週間に行った、ふれあい委員会の提案による取組です。また、掲示するだけでなく、ふれあい委員会の方がカードの中から数枚を選んで、「ありがとうラジオ」という形で紹介をしてくれました。給食の時間に放送でカードが紹介されると、思わず頬がゆるみ、心が温かくなりました。

取組後の朝会で、子どもたちに、「“人権”とは、自分らしく生きる権利のこと」、「みんなには違いがあり、それぞれが大切な存在である。」ということ話し、これからも「一人ひとりの違いを認めたり、自分や友だちの良いところを見つけたりしていこう」と伝えました。また、自分が意図していなくても人を傷つけてしまうことがあるので、「ありがとう」の言葉と同じように、「ごめんね」の言葉も大切にしてほしいという話をしました。

学校生活の中で子どもたちは、たくさんの“温かい気持ちが伝わる行動”を見せてくれます。私たち教職員は、そうした子どもたちの姿・成長に、日々パワーをもらっています。私たちからも、子どもたちに「ありがとう」と伝えたいと思います。

さて、2021年もあと一週間となりました。

9月の分散登校、GIGAスクール構想の急速な取組、運動会の中止、冬の修学旅行・宿泊体験学習と、保護者の皆様には、行事の変更や対応に伴うご理解とご協力をお願いしてきました。そうした中で、学校の取組を温かく見守っていただいた保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。どうぞ良い年をお迎えください。

過日12月3日(金)に、今年度3回目の学校運営協議会が本校で行われました。地域や保護者代表の方、学識経験者の生重様に、子どもたちの学習の様子を見ていただきました。また、高田中学校ブロック各校の取組をお伝えし、学校運営や取組に対するご意見をいただきました。

当日の本校の資料と高田中学校ブロックの併設型小中学校としての取組についての資料を、学校HPに掲載していますので、ぜひご覧ください。

1月の生活目標 新しい気持ちでスタートしよう

1月の保健目標 かぜの予防をしよう



6年生 日光修学旅行



修学旅行では、雨も心配されましたが、活動時には雨雲が開け、比較的暖かい気候の中行程を進めることができました。山々に囲まれ、バスからは多くの滝や野生の動物を目にしました。自然豊かな環境に心も体も清々しい気持ちになっていました。また、子どもたちはこの修学旅行のめあてを意識し、自分から行動しようとする姿が素晴らしかったです。

5年生 こころの教育ふれあいコンサート

11月7日（火）に神奈川県民ホールで開催された「ふれあいコンサート」に参加し、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏を鑑賞しました。たくさんの楽器が奏でる音楽の美しさや迫りに圧倒されている様子でした。子どもたちの振り返りの一部を紹介します。

「バイオリンなどの弦楽器が、大きくなるほど、音が低くなることを初めて知りました。」
「全部すごいけれど、特に威風堂々が心に残りました。シンバルの「バシーン」となる音が素晴らしかったです」

「機械で聴くよりもすごい迫力があつた。あとすべての曲を覚えている指揮者の人などがすごいと思いました。また機会があつたら見てみたいです。」

また、電車で移動する際には、席を高齢の方に譲ったり、互いに「静かにしよう」と声を掛け合ったりする高学年らしい姿が見られました。



↑ホール内撮影不可なので子どもの書いたしおりを掲載しました。

4年生 道志村宿泊体験学習

12月14日、15日に無事に行って参りました。とても寒い日だったのですが、子どもたちの熱気とやる気は天候不順もなんのその！！見学の時間は雨が降っていましたが、キャンプファイヤーの頃には見事に晴れてお月様とオリオン座の下で巨大な炎を囲んで歌い踊りました。



二日目の朝は、霜が降りて樹木が真っ白に染まり森全体が幻想的な輝きを放つ中で静かにバスが出発しました。御殿場IC近くになると、神々しいまでの富士山が真っ青な空に映え、とても美しい景色に「本物の旅行みたい」とつぶやく子どもの言葉にひっそり笑ってしまいました。かまぼこ博物館では『ちくわ』作りを体験して、手作りちくわをお土産に元気に帰校しました。



ふれあい委員会 人権週間の取組

人権週間では「ありがとうブーケ」という活動に取り組みました。「ありがとう」を伝え合うことで友達のことも自分のことも大切に感じてほしいという願いから、ふれあい委員会が計画しました。児童一人ひとりが花の形のカードに、友達にしてもらって嬉しかったことや伝えたい感謝のメッセージを書き、委員会の児童がそれを集めて大きなブーケを作りました。



「ありがとうラジオ」というお昼の放送で、その内のいくつかを紹介しました。「遊んでくれてありがとう。いっしょにいられて楽しいです」や「だいじょうぶだよと言ってくれてうれしかったよ」など、心がほっこりするメッセージがいっぱいでした。

地域学校協働活動

2年生 九九チャレンジ

算数で九九の学習が始まり、子ども達は学校や家庭で九九の暗唱に日々取り組んでいます。ボランティアの皆様には、九九の暗唱が達成できるよう、一人ひとり温かくサポートしていただきました。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。



5年生 井堀さんによる講演

理科で流れる水の動きの学習をしました。学習を進めていくと、学区内を流れる早淵川の洪水を防ぐ仕組みに話が及びました。そこで、高田地区連合町内会の井堀さんにお越しいただき、子どもたちの質問に答えていただきました。昔、洪水を防ぐ仕組みが整っていなかった頃の被害の様子や洪水に備えて、どのようなことを準備しておく必要があるかなどをお話いただきました。

